「ひろがる町工場 製造PROJECTカロエ 代表 ほんの少し走ったこ に変わればいいのか分か いながらも、 ままではいけ

たものの答え

どんなふう

に移

Ó

まりならば快楽に満ちた

叶える場となりえる。

を市民で企画し製作

」「街の共有設備

てきましたコラムも今

とから始まった「高崎A

RT製造PROJECT も発足当時には こに来ているんだなと感 に進む準備と変化が今こ にはあり、次のフェー 外部の方は、 求められたものの

ームを組むことができれ

ンルを超えたドリームチ

共有できる人たちとジャ

同じ夢・パッションを

カロエ」

て次の

100年のスタン

る興奮を共有した。これ ぐにでも実現可能と思え

ただくための充電をして

から色々なところでこう

おきます

した仲間を募っていきま

それでは本年が皆さま

アンドエラーを繰り返し

その仕組みはトライ

こにいる仲間でなら、

胆

(がしんしょうたん) 次にお話をさせてい

しかなかったことが、 たその場にくるまで夢 究に活用したい」

引き継いだ本業に臥薪嘗

で

7

V

ただきます。

その間は 代表を

の区切りとしてお休みを

カロエの進化と

予想もしなかった展開を の5月には5周年を迎え おかげさまで今年 らしいというくらい 面白いものを作っている りの企業連携がなにやら ダードが作れるかもしれ そんな夢を描きつつ2

すので、

ものづくりを使

ますようご祈念申し上げ にとって幸多き年となり

まして、またお話が

いに来てください。 って夢を叶えたい方は会

時間もお金もな

るその日まで

夢中でひろがる 認識がやっとだったここ

015年の年末に開 方も参加可能なオー 合える場」として一般の カロエの忘年会は づくりを通して夢の語 な場にしたところ、県内 「モノ うと考え、 う さまをお伝えし、 社会に贈れるものは何な 営者が、必死に生き残ろ ひょうぜん)動き回る ものづくりが

高崎 ART 製造 PROJECT

の製造業を少しでも元気 造・メッキ・木工・皮革

づくりを魅力的に見せ

の衝動に対

に寄せられてくると

造を膨らまし実際に行動

のか?という問

精密板金

アートを通じて「モノ

のと比例して、多くの期

<

しかし前向きに

こうして認知度が上がる

イデアを交換する。夢は

否定されやすく枯れやす

の集合体を、

あなたが使

5月カロエ発足。

その実現方法についてア そこで目標や夢を語.

の方からの反響をちょう

いしておりまして感謝

取り上げていただいた。 のメディアにこの活動を こざいました。また多く

方で、

幸運にも数多く

月に一

度は場を設け、

様々な職種の方々が参加 外30名を超えるそれは

てくださいました。

カロエという加工技術

加工業で家業である

・建築の分野から

社のメンバ

バーと他分野 で構成され

にだきましてありがとう

様々な実績を積み重ねる

す。

杯背伸びをしながらも という旗を掲げ

る場になろうとしていま みんなが夢を語り合え でとうございます

あけましておめ

地域×デザイン×も

までのカロエは2016

年

ものづくりを通して

2015年中は「ひろ